

福島を再エネ先進地に



式に先立ち浜田副大臣は、温泉熱を活用して西アフリカ産の「ミクラルフールツ」を栽培するミニハウスを視察。水力発電と併せて土湯温泉に造られる「バイナリー発電」施設の建設予定地にも足を運んだ。

起式では、温泉の協同組合と地元NPO法人が共同出資して設立し、両発電事業を進めている株式会社「元気アップつちゆ」の加藤勝一社長があいさつ。加藤氏は「土湯温泉の観光資源として大きく育てたい」と述べたほか、県が示している「2040年までに県内エネルギー需要を全て再エネでまかなう」とした目標を達成する第一歩になるとの認識を示した。

その後、浜田副大臣は小水力発電施設の建設予定地

だ。

起式では、温泉の協同組合と地元NPO法人が共同出資して設立し、両発電事業を進めている株式会社「元気アップつちゆ」の加藤勝一社長があいさつ。加藤氏は「土湯温泉の観光資源として大きく育てたい」と述べたほか、県が示している「2040年までに県内エネルギー需要を全て再エネでまかなう」とした目標を達成する第一歩になるとの認識を示した。

その後、浜田副大臣は小水力発電施設の建設予定地

を視察し、「福島復興に向けた再エネのモデル事業となる第一号が動き出した。これを福島全体に広げたい」と語った。

土湯温泉では、東日本大震災前に16軒あった温泉旅館のうち、5軒が地震による建物損壊や東京電力福島第1原発の風評被害で廃業、1軒が長期休業となった。加藤氏によると、年間の観光客数は震災前約25万人だったが、震災後の最悪期には約6万人にまで減少したという。

こうした事態を受けて加



小水力発電施設の建設予定地を視察する浜田副大臣(左から2人目)ら=30日 福島市

藤氏は、温泉観光地の将来を占うモデル地域をつくるため、11年10月に「土湯温泉町復興再生協議会」を立ち上げ、再エネ



事業の取り組みを開始。約2年半を経て、今回の起工

土湯温泉が念願の第一歩

浜田氏ら出席 小水力発電の起工式

公明新聞

発行所
公明党機関紙委員会
東京都新宿区南元町18
〒160-8521
電話 03-3353-0111
©公明党機関紙委員会 2014年

Asanuma
人都市・自然のシンゴエー
株式会社 浅沼組

Asanuma
人都市・自然のシンゴエー
株式会社 浅沼組

継承できるか 伝統の鯨漁
判決で揺れる捕鯨基地 (和歌山・太地町) 3面

【図書館振興の月】
重要な地域の情報拠点 3面主張

「節電家事」に挑戦しよう 4面

タクシー料金を助成
交通弱者の利便性を確保 (埼玉・美里町) 6面

公明、地域の防災力をアップへ 7面

式にき着けた。

公明党は、山口那津真代表らが現地視察をするなど、土湯温泉の取り組みを推進。再エネの推進に関しては、今年4月に設置された「再生可能エネルギー等関係閣僚会議」の創設に尽力するなどしてきた。

土湯温泉の水力発電は、来年3月から稼働する予定

定。今年8月末に着工し、来年7月稼働を予定するバイナリー発電と合わせて年間340万キロワット時(約600世帯分)の発電を見込んでいる。

バイナリー発電とは、水よりも沸点が低い「ペンタン」などの液体を、温泉の源泉熱で加熱して作った高温蒸気によってタービンを回し発電するもの。温泉の

供給や成分には影響が出ない上、発電過程で140度近い源泉の熱を適温まで下げられることなどから採用した【イラスト参照】。

さらに、発電によって生じる温水を活用した地域活性化策も行う。ペントンを冷却液体に戻すために使う川の水が温まることを利用して、スッポンなどの養殖計画を策定している。

古都を彩る 花吹雪

ゴールデンウィークの真っただ中、青森県弘前市の弘前公園は、「日本一の桜」を一目見ようと、全国から訪れる観光客でにぎわっている。

ソメイヨシノや八重桜など約50品種2600本が咲き乱れる園

内。朱色の欄干も鮮やかな「乗橋」からは、巨垂の天守閣が桜色に彩られ、時折、花吹雪が舞い、内堀の水面に花筏が浮かぶ古都の華やきを楽しむことが出来る。

しかし、今秋からは石垣の修理のため、天守閣を一時移転し、内堀の一部も埋め立てられるため、この景色が見られるのは10年後。訪れた人たちは、名残惜しそうにカメラのシャッターを切っていた。

桜まつりは6日まで開催される。

日本のマニエーション管理は **変わる**

東京本店 0120-01-3482 (土日祝祭日)

www.goin.co.jp

合人社グループ
合人社計画研究所

北斗七星

2014.5.1

「点字くらめい」の第68号が、5月1日発売されます。〈特集〉は「より安全に移動できる環境整備を」と題し、公共交通機関のバリアフリー化や、高齢者の移動支援などについて、現場から取材した。文を寄せているほか、の「人間登場」には、員スキーヤーとして活躍するなか、ソチ冬季パラリンピックに出場した。文を寄せているほか、の「人間登場」には、員スキーヤーとして活躍するなか、ソチ冬季パラリンピックに出場した。

国民皆保険の存続へ

体的には、「医薬品が、と 険制度の存続が危うい。

々を蓄積するからだ。

る「自動認識技術」の活用

整備を」

公明党ホームページ
https://www.komei.or.jp/
公明党フェイスブック
https://ia-jp.facebook.com/komeito